

作成	下水道河川局経営管理部	資料
提出	令和元年7月12日	下-1

令和元年度下水道事業会計 予算の概要

1	予 算 総 括 表	・・・・・・・・・・・・・・・・	1 頁
2	収 支 状 況	・・・・・・・・・・・・・・・・	2 頁
3	過 去 5 年 間 の 傾 向	・・・・・・・・・・・・・・・・	3 頁
4	業 務 量	・・・・・・・・・・・・・・・・	4 頁
5	主 要 事 業	・・・・・・・・・・・・・・・・	5 頁

令和元年7月
札幌市下水道河川局

1 予算総括表

(単位：千円)

区分	項目	収入			項目	支出			収支差引			
		令和元年度予算 A	平成30年度予算 B	差引 A-B		令和元年度予算 C	平成30年度予算 D	差引 C-D	令和元年度予算 E (A-C)	平成30年度予算 F (B-D)	差引 E-F	
当 年 度 分 収 入 及 び 支 出	経 常 収 入	営業収益	40,787,279	40,840,286	△ 53,007	営業費用	46,959,135	45,245,278	1,713,857			
		下水道料 使用一般会計 負担金等	21,198,286	20,924,436	273,850	維持管理費	20,926,620	19,631,685	1,294,935			
		その他	19,101,677	19,575,139	△ 473,462	人件費	3,320,098	3,434,311	△ 114,213			
			487,316	340,711	146,605	物件費	17,606,522	16,197,374	1,409,148			
						減価償却費等	26,032,515	25,613,593	418,922			
	支 出	営業外収益	12,062,166	11,526,809	535,357	営業外費用	3,569,403	4,021,032	△ 451,629			
		小計	52,849,445	52,367,095	482,350	予備費	30,000	30,000	0			
	収 入 及 び 支 出	特別利益	1,555	1,905	△ 350	特別損失	92,462	92,690	△ 228	△ 90,907	△ 90,785	△ 122
		計	① 52,851,000	52,369,000	482,000	計	② 50,651,000	49,389,000	1,262,000	③ 2,200,000	2,980,000	△ 780,000
	入 及 び 支 出	資 本 的 収 入 及 び 支 出	企業債	14,771,000	13,252,000	1,519,000	建設改良費	20,629,733	18,593,053	2,036,680	純利益 ↓	純利益 ↓
建設企業債			14,771,000	13,252,000	1,519,000	建設事業費	20,610,787	18,568,893	2,041,894	1,159,061	2,156,914	△ 997,853
国庫交付金			4,000,000	4,091,000	△ 91,000	その他	18,946	24,160	△ 5,214			
一般会計補助金			498,166	583,097	△ 84,931	償還金	16,958,267	17,842,947	△ 884,680			
負担金			785,834	476,903	308,931	返還金	70,000	70,000	0			
						予備費	20,000	20,000	0			
計		④ 20,055,000	18,403,000	1,652,000	計	⑤ 37,678,000	36,526,000	1,152,000	⑥ △ 17,623,000	△ 18,123,000	500,000	
出	当年度分 損益勘定留保資金等	14,127,407	14,205,109	△ 77,702					14,127,407	14,205,109	△ 77,702	
	合計	87,033,407	84,977,109	2,056,298	合計	88,329,000	85,915,000	2,414,000	△ 1,295,593	△ 937,891	△ 357,702	
過年度分内部留保資金		6,013,104	7,174,886	△ 1,161,782					6,013,104	7,174,886	△ 1,161,782	
総計		93,046,511	92,151,995	894,516	総計	88,329,000	85,915,000	2,414,000	⑦ 4,717,511	6,236,995	△ 1,519,484	

(注1) 平成30年度予算は、当初予算である。

(注2) 過年度分内部留保資金の平成30年度予算は平成29年度決算置換後、令和元年度予算は平成30年度最終予算後の数値である。

2 収支状況

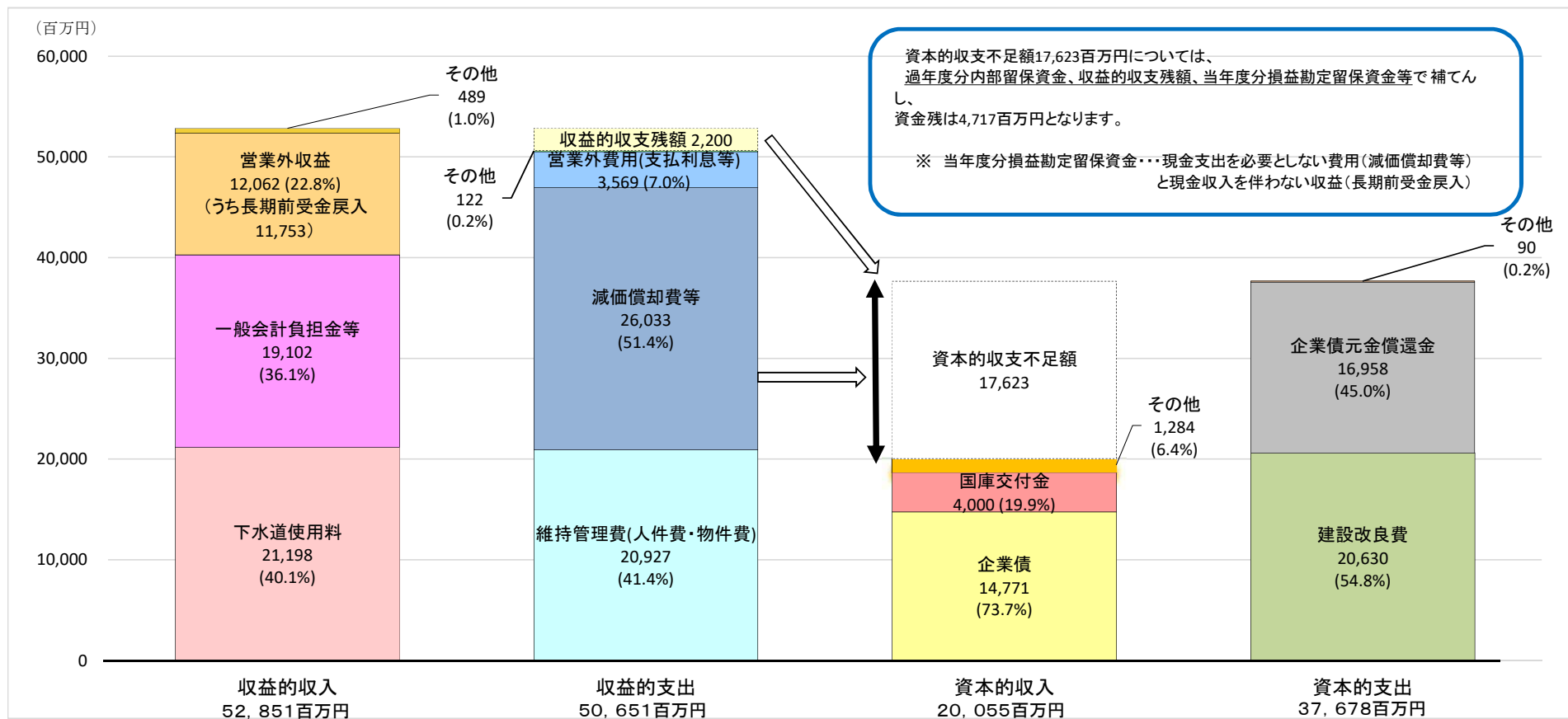
下水道事業会計は施設の維持管理などに関する「収益的収支」と施設の建設などに関する「資本的収支」に分かれています。

概要

収益的収支については、収入52,851百万円に対し、支出50,651百万円で差引2,200百万円の残額が生じる見込みです。
 資本的収支については、収入20,055百万円に対し、支出37,678百万円となり差引17,623百万円の不足額が生じる見込みです。
 不足額については損益勘定留保資金等で補てんします。

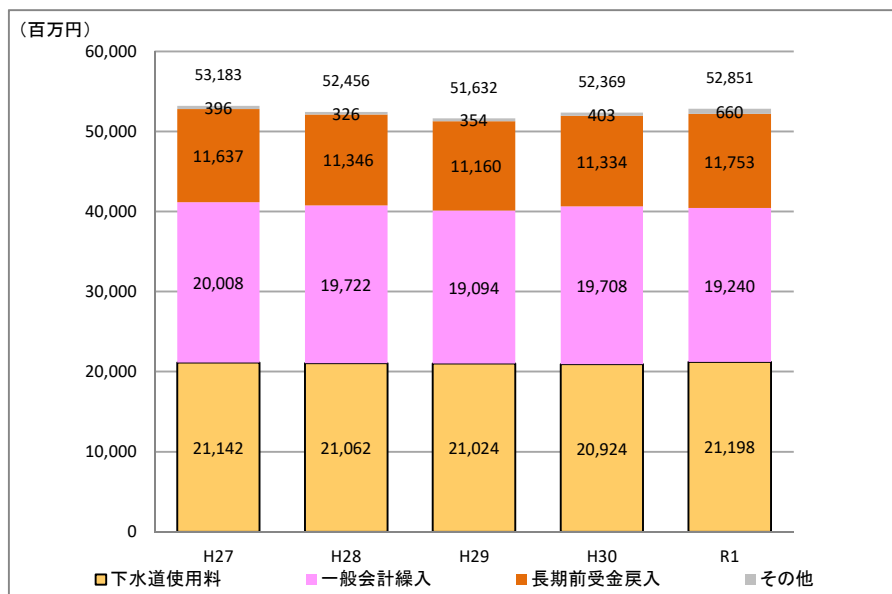
収益的収支

資本的収支

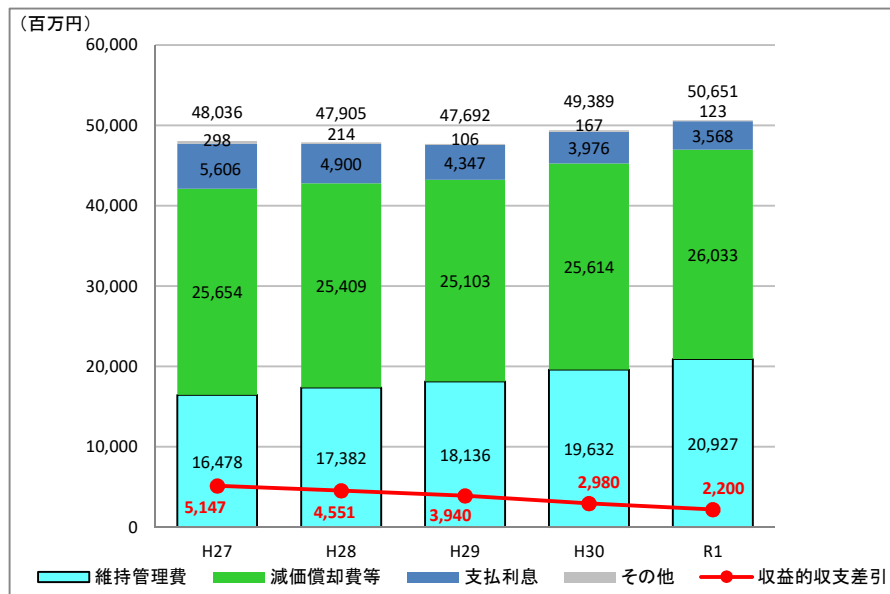


3 過去5年間の傾向 ～H29までは実績、H30は当初予算～

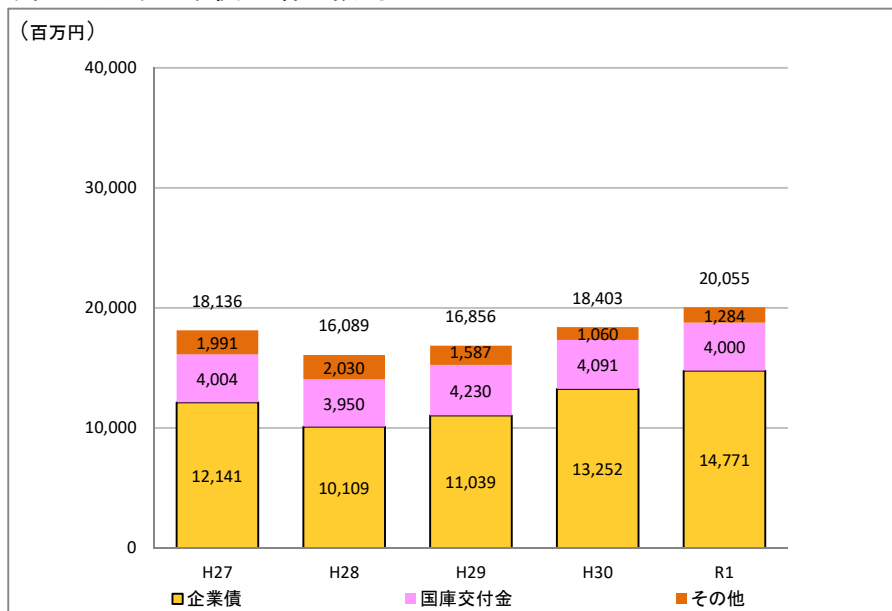
[収益的収入]下水道使用料は横ばい



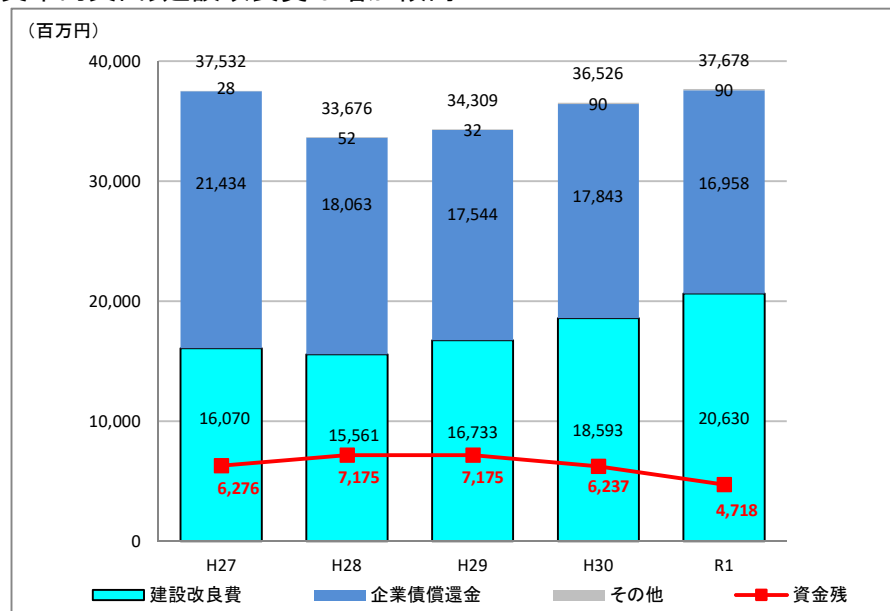
[収益的支出]維持管理費は増加傾向



[資本的収入]企業債は増加傾向



[資本的支出]建設改良費は増加傾向



4 業務量

区 分				令和元年度	平成30年度		差 引 増 減 △			
				予 算 A	当初予算 B	決算見込 C	当初予算対比		決算見込対比	
							増 減 D (A-B)	増減率 (%) D/B	増 減 E (A-C)	増減率 (%) E/C
総	人 口	千人	ア	1,969.2	1,968.2	1,966.1	1.0	0.1	3.1	0.2
下 水 道 普 及 状 況	管 路 総 延 長	km		8,307.5	8,298.6	8,293.1	8.9	0.1	14.4	0.2
	処 理 面 積	ha		24,790	24,784	24,782	6	0.0	8	0.0
	処 理 人 口	千人	イ	1,965.2	1,964.1	1,962.1	1.1	0.1	3.1	0.2
	総 人 口 普 及 率	%	イ/ア	99.8	99.8	99.8	0.0	0.0	0.0	0.0
水 洗 化 普 及 状 況	水 洗 化 可 能 人 口	千人	ウ	1,965.2	1,964.1	1,962.1	1.1	0.1	3.1	0.2
	水 洗 化 人 口	千人	エ	1,963.3	1,961.9	1,960.2	1.4	0.1	3.1	0.2
	水 洗 化 普 及 率	%	エ/ウ	99.9	99.9	99.9	0.0	0.0	0.0	0.0
処 理 水 量 等	年 間 処 理 水 量	千m ³		347,377	347,441	348,020	△ 64	△ 0.0	△ 643	△ 0.2
	晴 天 日 最 大 処 理 水 量	千m ³ /日		936.4	937.8	930.6	△ 1.4	△ 0.1	5.8	0.6
	処 理 能 力	千m ³ /日		1,173.8	1,173.8	1,173.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	処 理 固 形 物 量	t		56,120	56,110	55,880	10	0.0	240	0.4
	年 間 有 収 水 量	千m ³		202,290	202,563	201,957	△ 273	△ 0.1	333	0.2

5 主要事業

施設の維持管理に関する業務		施設の建設に関する事業	
総費用	20,927百万円 (対平成30年度 1,295百万円増)	総事業費	20,611百万円 (対平成30年度 2,042百万円増)
○管路施設の維持管理	5,131百万円	○下水道施設の再構築	17,020百万円
〔施設数〕 管理延長	8,293.1km	〔管路〕 老朽管改築等	25.4km
マンホール数	215,965か所	他事業関連	0.7km
公共ます	427,988か所	〔ポンプ場〕 茨戸中部中継ポンプ場（自家発エンジン改築）等	6か所
〔主な費用内訳〕 （委託料・修繕費）	(4,416百万円)	〔水再生プラザ等〕 西部スラッジセンター（焼却施設改築）等	7か所
管路調査	214km	○下水道施設の災害対策	2,353百万円
管路点検	1,422km	〔管路〕 平岸地区ほか雨水拡充管（浸水対策）	1.5km
管路修繕	5,883か所	浸水に弱い地区への対策（浸水対策）	0.3km
○水再生プラザ・ポンプ場等の維持管理	12,647百万円	管路耐震化（地震対策）等	0.5km
〔施設数〕 水再生プラザ	10か所	〔ポンプ場等〕 東雁来雨水ポンプ場（浸水対策）等	1か所
ポンプ場	18か所	○下水道整備と水質改善	1,080百万円
その他施設	7か所	〔管路〕 既成市街地事業等（新規整備）	1.1km
〔主な費用内訳〕 （委託料） 運転管理・汚泥処理等	(4,941百万円)	〔水再生プラザ〕 茨戸水再生プラザ（水質改善）等	3か所
（修繕費） 修繕工事等	(2,305百万円)	○下水道エネルギー・資源の有効利用	158百万円
（動力費） 電気料金・燃料代金	(3,132百万円)	〔その他〕 東部スラッジセンター（廃熱利用）	1か所
○その他の経費	3,149百万円		
〔主な費用内訳〕 （負担金） 下水道使用料徴収業務負担金等	(1,702百万円)		

【下水道施設の再構築】老朽管の改築

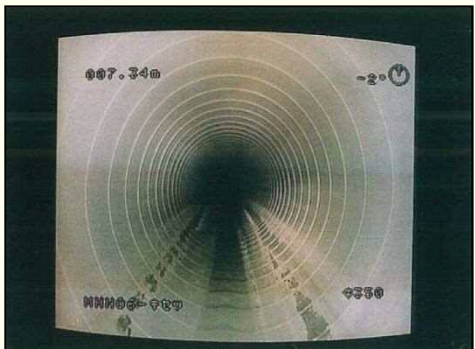
昭和初期に整備した下水管（老朽管）

【改築前】



管更生工法による老朽管の改築

【改築後】



【下水道施設の災害対策（浸水対策）】雨水拡充管

